

関係各位

主催：一般社団法人 日本技術者連盟
会長 星野 克美

『米国重要インフラセキュリティ最新動向調査団（電力分野）』 派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

本連盟では、2018年10月16～19日、NERC (North American Electric Reliability Corporation) 主催により、アメリカ ネバダ州 ラスベガスにて開催される、グリッドセキュリティ会議 (GridSecCon) に合わせ、調査団を派遣することと致しました。

昨今、社会全体においてサイバー攻撃の脅威が高まっており、海外ではサイバー攻撃による大規模停電が発生するなど、国内の重要インフラ事業においても制御システムを狙ったサイバー攻撃への対策が求められています。

社会のデジタル化が進む中、電力を始めとした重要インフラの安全な維持管理・運営において、今後さらに高度化・巧妙化するサイバー攻撃に対処していくためには、制御システム・情報システムへの技術的・人的・組織的対策が不可欠です。

本調査団では、GridSecCon、ICS Cyber security Conference (希望者のみ) などの会議や関連機関を訪問し、米国における電力分野を中心とした重要インフラ防御の最新動向を調査します。

趣旨・調査項目等につきましては別添の参加要項をご覧頂き、参加についてご検討賜りますようお願い申し上げます。

ご参加頂ける場合は、最終ページの申込書に必要事項をご記入の上、一般社団法人日本技術者連盟へ FAX (03-6229-1940) またはメール (gyomu1@jef-site.or.jp) にて平成30年9月14日 (金) までにお申込み下さいます様、お願い申し上げます。

敬具

追記

9月20日 (木) 16時より、一般社団法人日本技術者連盟 セミナールーム (東京都港区赤坂) にて、本調査の参加者の皆様にお集まりいただき、各訪問先に対する質問事項のまとめ等を行う、打合せ会を予定しております。詳細は別途ご連絡致します。



一般社団法人日本技術者連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F
TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940
E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp
URL : <http://www.jef-site.or.jp>
URL : www.wkx21c.org

『米国重要インフラセキュリティ最新動向調査団（電力分野）』

参加要項

1. テーマ：『米国重要インフラセキュリティ最新動向調査団（電力分野）』

2. 期間：2018年10月17日（水）～10月25日（木） 9日間

3. 主催：一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）

4. コーディネーター：名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学部社会工学科
社会工学専攻 助教 青山 友美



■ 職歴

名古屋工業大学社会工学専攻助教。産業制御系サイバーセキュリティ分野における、リスクマネジメント・BCP演習の設計・評価を中心に研究。2017年度産業サイバーセキュリティセンター専門委員、同センター講師、資源エネルギー庁石油産業体制調査研究系列BCP格付け委員、内閣サイバーセキュリティセンター「2018年度分野横断的演習検討会」委員、2018年SIP海外事例調査団長を務める。

5. 趣 旨：

昨今、社会全体においてサイバー攻撃の脅威が高まっており、海外ではサイバー攻撃による大規模停電が発生するなど、国内の重要インフラ事業においても制御システムを狙ったサイバー攻撃への対策が求められています。社会のデジタル化が進む中、電力を始めとした重要インフラの安全な維持管理・運営において、今後さらに高度化・巧妙化するサイバー攻撃に対処していくためには、制御システム・情報システムへの技術的・人的・組織的対策が不可欠です。

本調査団では、GridSecCon、ICS Cyber security Conference（希望者のみ）などの会議や関連機関を訪問し、米国における電力分野を中心とした重要インフラ防御の最新動向を調査します。

6. 調査項目：

- ① 制御システムのサイバーセキュリティガイドラインの実効性確保と位置づけの明確化
- ② 制御システムや情報システムのセキュリティとしての具体的な取組み
（セキュリティポリシー、技術対策、人的・組織的対策、運用対策、監査の在り方など）
- ③ サイバーセキュリティ訓練・演習の運用枠組みについて
- ④ IT・OT・物理的脅威を含む複合的な脅威への対策、サイプライチェーンリスクに対するリスク管理方策について
- ⑤ サイバーセキュリティにおけるインフラ事業者と国との関わり、特にサイバーテロや国家の社会システムに対する攻撃に対する役割分担
- ⑥ IoT機器や分散電源等の新たなデバイス、従来の電力会社が管理しない機器からの脅威に対する対策や情報の共有手法
- ⑦ 過去に発生した自家用電気工作物や一般用電気工作物に対するサイバー攻撃の事例について、またこれらの法的枠組みなどについて
- ⑧ その他

7. 訪問先及び概要： ※訪問先は都合により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

1) グリッドセキュリティ会議 (GridSecCon 2018)

ネバダ州 ラスベガス

NERC (North American Electric Reliability Corporation)主催。本年度は10月16～19日、ネバダ州ラスベガスにて開催される。

2)Automation Federation

ノースカロライナ州 リサーチトライアングルパーク

2006年に国際オートメーション協会(ISA)によって設立された。産業施設、産業オートメーションと制御システムをサイバー攻撃から守ること、人材育成、20のメンバー組織と7つのワーキンググループの意見を反映させることを目的としている。また、石油・天然ガスセクターのサイバーセキュリティ対策に関するコンソーシアムLOGIIC (Linking the Oil and Gas industry to Improve Cybersecurity)を設立。

3) 北米電力信頼度協議会 (North American Electric Reliability Corporation : NERC)

ジョージア州 アトランタ

電力システム業界の標準を策定する非営利企業。2年に一度、電力セクター向け大規模サイバーセキュリティ演習 GridExを実施。

**4)制御システムサイバーセキュリティカンファレンス
(ICS Cyber security Conference)**

(希望者のみ訪問予定)

ジョージア州 アトランタ

2018年10月22日～25日開催。4日間に渡り、SCADA、DCS PLCやフィールド機器セキュリティに関する講演・ワークショップ・製品展示を実施。

8. 募集人員： 15名 (最少催行人数10名)

9. 参加費： ¥980,000 - (税別)

※催行人数10名に満たない場合及び日程
その他変更が生じた場合には、参加費に
変更がありますことをあらかじめご了承
下さい。

※現地参加・現地解散の場合は事務局までお問い合わせください。

※参加費には、グリッドセキュリティ会議の参加費を含みますが、制御システムサイバーセキュリティカンファレンスの参加費は含んでおりません。参加希望者は別途事務局へお問い合わせ下さい。

10. 通訳者： ベテラン適任者

11. 添乗員： 添乗員は全行程同行いたします。

12. ホテル： 一人部屋

13. 旅行主催： 万達旅運株式会社ワンダートラベル

14. 総合事務局： 株式会社アジア技術移転機構

(〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F TEL: 03-6229-1950)

15. 申込方法： 添付申込書に必要事項記入の上、**2018年9月14日(金)までに**

FAX (03-6229-1940) 又はE-mail (gyomu1@jef-site.or.jp) にてお申込み下さい。

申込み受付後、旅行主催である万達旅運株式会社ワンダートラベルより、手続きに関するご連絡をさせていただきます。

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟事務局までお問い合わせ下さい。

16. 代金支払： 総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。



一般社団法人日本技術者連盟 事務局
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F
TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940
E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp
URL : <http://www.jef-site.or.jp>
URL : www.wkx21c.org

『米国重要インフラセキュリティ最新動向調査団(電力分野)』

日 程 表 2018年10月17(水)～10月25日(木) 9日間

日次	月・日・曜	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	10/17 (水)	東京(NRT)発 ロサンゼルス(LAX)着 ロサンゼルス(LAX)発 ラスベガス(LAS)着	AA-170 AA-501	16:00 18:05 12:25 16:51 18:06	成田空港アメリカン航空カウンター前集合 アメリカン航空にてロサンゼルス乗継 ★結団式	機内食 タ ○
2	10/18 (木)	ラスベガス滞在		終日	グリッドセキュリティ会議(GridSecCon 2018)出席 ラスベガス泊	朝 ○ 昼 ○ タ ○
3	10/19 (金)	ラスベガス滞在		終日	グリッドセキュリティ会議(GridSecCon 2018)出席 ラスベガス泊	朝 ○ 昼 ○ タ ○
4	10/20 (土)	ラスベガス(LAS)発 シャーロット(CLT)着 シャーロット(CLT)発 ローリーダーラム((RDU)着	AA-1830 AA-1794	7:49 15:05 16:33 17:36	アメリカン航空にてシャーロット乗継ローリーダーラムへ移動 ノースカロライナ泊	朝 ○ 昼 ○ タ ○
5	10/21 (日)	ノースカロライナ滞在			自由研修 ノースカロライナ泊	朝 ○ 昼 ○ タ ○
6	10/22 (月)	ローリーダーラム((RDU)発 アトランタ(ATL)着	DL-2034	午前 16:19 17:45	Automation Federation訪問 デルタ航空にてアトランタへ移動 アトランタ泊	朝 ○ 昼 ○ タ ○
7	10/23 (火)	アトランタ滞在			北米電力信頼度協議会(North American Electric Reliability Corporation:NERC)訪問 希望者のみ;制御システムサイバーセキュリティカンファレンス出席 ★解団式	朝 ○ 昼 ○ タ ○
8	10/24 (水)	アトランタ(ATL)発 シカゴ(ORD)着 シカゴ(ORD)発	AA-2419 AA-153	10:51 12:10 12:50	アメリカン航空にてシカゴ乗継帰国の途へ	朝 ○ 機内食
9	10/25 (木)	成田(NRT)着		15:55		

*上記日程記載の訪問先は、訪問予定先で、これからのアポイント状況により変更になる場合があります。
*上記日程記載の、航空便は予定便で実施時に発着空港、利用便が変更になる場合があります。

参加費に含まれるもの

I) 旅行上の諸費用

- ・ 団体エコノミークラス航空運賃
- ・ 燃油特別付加運賃、空港税等
- ・ ホテル宿泊費(シングルルーム、税・サービス料含む)、一部食事代(日程記載分(機内食含む)、飲み物代は別)
- ・ 現地陸上交通費(空港・ホテル・視察先への専用バス代、ガイド代、列車代、チップ代等)
- ・ 団長、添乗員、通訳(一部同行)費用
- ・ グリッドセキュリティ会議参加費用

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- ・ 現地手配費用
- ・ 打合せ会/現地配布資料代 他
- ・ 現地事前打合せ出張諸費用

III) 企画・運営業務費

- ・ 企画運営費

その他

◆参加費は、2018年8月5日現在の運賃及び15名以上の参加に準拠したものです。ご出発前に参加人員に変更のあった場合、参加費用が変更になる場合もございますので予め、ご了承下さい。

◆尚、お申込み後、諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、運営業務費、共通経費等は別途申し受けますので予めご了承下さい。

参加費に含まれないもの

- ・ 渡航手続き諸費用(旅券取得費用、渡航手続き取扱い料金等)
- ・ 個人的経費(ホテルにおける電話代、クリーニング代、チップ等)
- ・ 集合時及び解散後の交通費
- ・ 超過手荷物料金(エコノミークラスは20kg以上)
- ・ 任意の海外旅行傷害保険
- ・ 障害・疾病に関する医療費
- ・ 制御システムサイバーセキュリティカンファレンス参加費用

取り消し料金

- ◎旅行上の諸費用(航空運賃、ホテル宿泊費、現地地上交通費等)
- ・ 実施日から起算し、さかのぼって30日前以降3日前まで：費用の20%
- ・ 実施日から起算し、さかのぼって2日前以降1日前まで：費用の50%
- ・ 実施日当日の取り消しは、全額申し受けます。
- ◎諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、企画・運営業務費、共通経費等は別途申し受けますので予めご了承下さい。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	星野 克美	多摩大学 名誉教授
顧問	斎藤 信男	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士
	内藤 香	元 公益財団法人核物質管理センター 理事長/ 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
理事	井戸田 勲	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事
	梶原 豊	高千穂大学 名誉教授 経営学博士
	浮舟 邦彦	学校法人滋慶学園 総長 Ph. D.
	森 和義	有限会社森テクノマネジメント 代表取締役 技術士(電気・電子部門、経営工学部門)
監事	寺村 康佑	株式会社サイバープロ 取締役

一般社団法人日本技術者連盟 委員会 委員構成

『国際原子力発電技術移転機構』委員会

委員長	佐々木 宜彦	元一般財団法人発電設備技術検査協会 理事長
顧問	野々内 隆	元一般財団法人経済産業調査会 理事長
	荒井 利治	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 副会長
	宅間 正夫	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 会長
委員	池本 一郎	一般財団法人電力中央研究所 特別顧問 博士(エネルギー科学)
	小川 順子	東京都市大学准教授/女性研究者支援室長 WIN-Japan 会長
	金氏 顯	前一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 代表幹事
	河原 暲	元一般社団法人日本原子力学会 会長
	佐川 渉	前一般社団法人日本技術士会 理事 技術士 工学博士
	関村 直人	東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授 工学博士
	多田 伸雄	一般社団法人日本電機工業会 原子力部長
	渥美 法雄	電気事業連合会 原子力部長
	新田 隆司	元日本原子力発電株式会社 常務取締役
	藤井 靖彦	東京工業大学名誉教授 工学博士
	宮野 廣	特定非営利活動法人日本保全学会 特別顧問 法政大学 客員教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ/NPO法人パブリック・アウトリーチ 上席研究員/元 東京大学公共政策大学院 特任教授

『国際原子力発電機器・部品コンソーシアム』委員会

委員長	篤見 禎彦	元関西電力株式会社 代表取締役副社長 元日本原子力発電株式会社 代表取締役社長
委員	松井 一秋	一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問 主席研究員
	尾本 彰	東京工業大学 特任教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ NPO法人パブリック・アウトリーチ(PONPO) 上席研究員
	内藤 香	元東京大学公共政策大学院 特任教授 元公益財団法人核物質管理センター理事長 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
顧問	佐々木 宜彦	一般社団法人日本技術者連盟 国際原子力発電技術移転機構 委員長
	野々内 隆	元通商産業省原子力安全・保安院 院長 元通商産業省資源エネルギー庁 長官
	宮野 廣	元一般財団法人経済産業調査会 理事長 NPO法人日本保全学会 特別顧問
	榎本 聡明	法政大学 客員教授 工学博士
	秋元 勇巳	元東京電力株式会社 代表取締役副社長 工学博士 元一般財団法人日本原子力文化財団 理事長 理学博士
	オブザーバー 窪田 秀雄	日本テビア株式会社 テビア総合研究所 主席研究員

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation (JEF))
 総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. (ATTO))
 〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F
 TEL : 03-6229-1946 / 03-6229-1950

※ お申込みは別紙に必要事項をご記入の上、事務局までFAX(03-6229-1940)又はE-mail: gyomu1@jef-site.or.jpでお送り下さい。

平成 年 月 日									
『米国重要インフラセキュリティ最新動向調査団（電力分野）』 参加申込書									
一般社団法人 日本技術者連盟（JEF） 行 FAX 03-6229-1940									
※該当欄にチェックして下さい									
☐ 訪問先に持参する資料 有（内容： ） 無									
フリガナ					顔写真 メンバーリスト作成のため 顔写真をご提出ください ●4cm×3cm ●脱帽・正面・背景無地 ●パスポート顔写真の スキャンコピーでも可				
会社名・団体名									
英文名									
所属名/役職名									
英文名									
フリガナ					生年月日		西暦 年 月 日		
参加者氏名									
パスポート記載名 （ローマ字）					学位				
E-mail					携帯電話番号				
勤務先	ご住所	〒 -							
	電話番号				FAX番号				
ご自宅	ご住所	〒 -							
	電話番号				FAX番号				
フリガナ									
担当責任者名		印							
所属名/役職名									
電話番号/E-mail									
旅券（パスポート）について：今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。（日本帰国日までの残存が必要）									
① はい		☐ 旅券番号：			有効期限：西暦 年 月 日				
② いいえ		☐ 現在申請中 ☐ 旅券の作成代行を依頼する。（有料）			☐ 自分で申請・取得する				
喫煙の習慣		有 ・ 無			マイルージをお持ちの方は番号を記載して下さい				
通信欄 （ご質問・ご希望等お書き下さい）									

個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1.個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2.個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

ア.ご本人の同意がある場合

イ.旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ.法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3.個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL：03-6229-1950

FAX：03-6229-1940

旅行主催：万達旅運株式会社 ワンダートラベル（担当：梶山 満）

TEL：03-5157-2207

FAX：03-5157-2208